



中学生に インタビュー

まいかつ参加予定者の声

バスケットボール

青葉中3年
酒井 美音さん

大好きな活動を
継続したい



以前「まいかつ」の体験会に参加した際、普段関わらない他校の仲間と交流でき、とても楽しかったです。もっと交友関係を広げたいと思い「まいかつ」に登録されているこのクラブに参加することにしました。

学校の枠を越えて仲良く楽しめるし、人数も多いので、部活動とは違った練習をすることができます。生徒の数が減ってバスケットボール部がない学校もある中、地域での活動は大切だと思います。

部活動は引退しましたが、進学後もバスケットボールを続けるため、9月からの「まいかつ」にも参加する予定です。ずっとスポーツに触れることができる環境があるのは、とてもありがたいです。

体験会参加者の声

ダンス

白糸中1年
菊地 芽依さん

新しいジャンルを
学びたい



もともと別のダンススクールに通っていましたが、多様なジャンルのダンスを学びたいと思い、Instagramで気になっていた団体の体験会に参加しました。

学校にはダンス部がないため、バスケットボール部に所属しています。9月から休日の部活動が「まいかつ」に変わり、そのため、選択肢が広がるのがうれしいです。

今回の体験会ではダンスのレベルの高さを実感したと同時に、指導者のように格好良く踊りたいという気持ちも高まりました。9月からの本格スタート後も続けて参加したいです。

保護者の皆さんへのお知らせ

参加者は随時募集中

「まいかつ」の参加者は年間を通じて随時募集しています。

- ①まいかつガイドから参加したい活動を選んでください
- ②専用フォームから市へ申請してください
- ③「まいかつ」専用アプリの登録案内がメールで届きます。アプリからは、活動スケジュールの確認や出欠情報の登録ができます

※アプリの使用方法は団体によって異なります。スケジュール確認や出欠の連絡方法は各団体に確認してください

まいかつポータルサイトを開設!



ポータルサイトからは参加申し込みの他「まいかつガイド」も見ることができます。

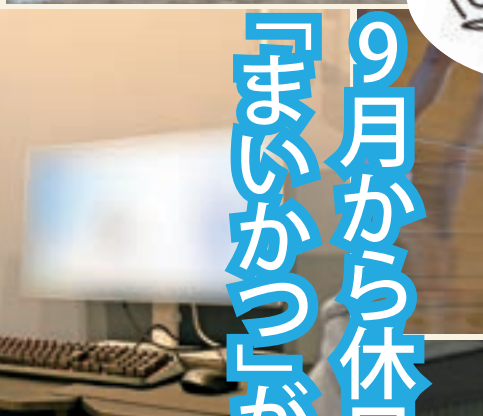
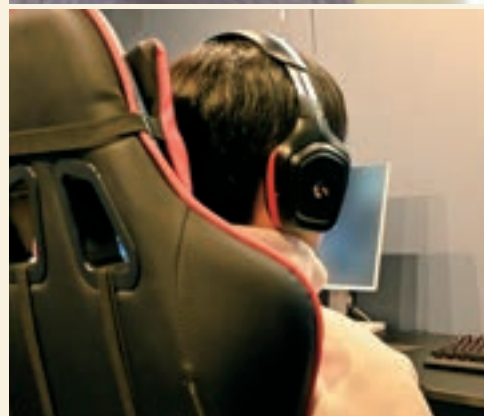
また、支援制度の詳しい内容や、保護者からの問い合わせフォームも用意しているので、ぜひ活用してください。右下コードからアクセス可。



まいかつ参加者を応援

希望する活動に参加できるよう経済的な事情のある家庭や遠方からの参加者を支援します。

- ①生活保護受給世帯や住民税非課税世帯などを対象に、毎月の参加費を月額最大3,000円まで、道具や遠征費などを年間最大10,000円まで支援
- ②加佐・大浦地区在住の生徒と、普段から市内の中学校へバスで通学している生徒がタクシーを利用した場合、その一部を支援



9月から休日の
「まいかつ」がスタート!!

舞鶴市では、子ども達が将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境を守るため、休日の部活動を地域へ展開する取り組みを進めてきました。そしていよいよこの9月から「まいかつ」が本格的にスタートします。地域全体で子ども達の新たなチャレンジを応援しましょう。

《まいかつ推進課》

これまでの歩み

少子化による生徒数の減少に伴い、学校単位でチームが組めないことや、小規模校で部活動の選択肢が限られる課題が生じていました。そこで、舞鶴市ではこれらの課題を解決し、子ども達が継続してスポーツや文化活動に取り組める環境を守るため、令和3年度から休日の部活動を地域へ展開するための実証事業を重ねてきました。

そして、指導者の確保や運営体制の検証を経て、9月から本格的に「まいかつ」の活動を始めます。

「まいかつ」は学校の部活動とは異なり、社会教育の一環として「地域」で子ども達を育む取り組みです。学校の枠を越え、他校の仲間や専門知識を持った地域の指導者とともに活動します。

子ども達が多様な選択肢の中から、本気で取り組み、熱中できる活動と出会えるよう今後も取り組んでいきます。